



世界遺産
イギリス王立植物園の
植物画

ボタニカルアート

イングリッシュ・ガーデン
—英国に集う花々—

2015.9.5 | 土 | → 10.25 | 日 |
会期中無休



2

3

The Royal Botanic Gardens
Kew

English Garden

Showcase for Flowers and Plants of the World

会場：パラミタミュージアム2階展示室

開館時間：午前9時30分～午後5時30分（最終入館は午後5時まで）

入館料：一般1,000円（4枚セット券 3,000円）／大学生800円／
高校生500円／中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム、中日新聞社

後援：ブリティッシュ・カウンシル、NHK津放送局、三重テレビ放送、三重エフエム放送

協力：日本航空／企画協力：株式会社ブレントラスト

1. ウェッジウッド社 陶器皿：スイレン（ダーウィン・サーベイスから）1808-1811年 個人蔵
2. パシロウス・ベスラーの委託による オオカンユリ（ユリ科）
（『アイヒシュテット庭園植物誌』より）1613年 キュー王立植物園蔵
3. デイヴィット・ロバーツ 女王陛下を待ちながら
（『1851年第1回ロンドン万国博覧会 図版コレクション』より）1851年 個人蔵
4. カンパニースクールケシの一種、ババウエル・ブラクテアトゥム（ケシ科）
18世紀後半 キュー王立植物園蔵

キュー王立植物園のバーム・ハウス



© The Board of Trustees of the Royal Botanic Gardens, Kew

paramitamuseum

公益財団法人 岡田文化財団 パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com http://www.paramitamuseum.com



4

世界遺産

イギリス王立植物園の ボタニカルアート 植物画

イングリッシュ・ガーデン - 英国に集う花々 -

15世紀半ばより興った大航海時代、世界各地から様々な植物がヨーロッパに持ち帰られ、「植物の収集・鑑賞」がヨーロッパ文化に根付きました。その植物コレクション分類のための資料として、そして写真技術のなかった時代の稀少な植物の記録として、植物を描くことが絵画の一分野を形成しました。観察に基づく精密な描写に芸術性を加味した植物画はボタニカルアートと呼ばれ、現代に至るまで高い人気を誇っています。

ロンドン南西部にあるキュー王立植物園は、世界最高峰の植物研究施設であり、地球規模の植物保護に寄与する活動によりユネスコ世界遺産にも登録されています。

本展覧会ではキュー王立植物園の全面的な協力により、同園の所蔵する世界最大のボタニカル・アートコレクションより17世紀から現代までの貴重な植物画の数々、さらにウィリアム・モリスらの自然や植物をモチーフとした工芸品を含めた約150点をご紹介します。また合わせて自然の景観を生かし、様々な草花が美しいハーモニーを奏でるイングリッシュ・ガーデン(英国式庭園)に関する資料を展示します。イギリス人の数世紀にわたる植物への憧れと情熱の結晶である花々の競演をお楽しみください。



マーガレット・ミーン ダリア属(キク科)
1790年頃 キュー王立植物園蔵



ラムゼイ・リチャード・ライナグル、エイブラハム・ベザー
セレネケレウス・グランディフォルミス、
園芸名 大輪柱(サボテン科)
(R.J.ソートン編「フローラの神殿」より) 1800年 個人蔵



マリアン・ノース ダージリンからカンチェンジュンガ山を望む
(インド、西ベンガル) 1878年 キュー王立植物園蔵



ゲオルク・ディオニシウス・エーレルト
イリス・ブルボサ(アヤメ科)
1757年 キュー王立植物園蔵



フランツ・アンドレアス・パウアー
ゴクラクチョウカ科の一種(ゴクラクチョウカ科)
1818年 キュー王立植物園蔵



ピーター・ヘンダーソン カタクリモドキ(サクラソウ科)
(R.J.ソートン編「フローラの神殿」より) 1801年 個人蔵



ウィリアム・モリス サマードレス
(イチゴ泥棒) 前のテキスタイルによる
1883年(テキスタイルデザイン)
1920年代(ドレス制作) 個人蔵

© The Board of Trustees of the Royal Botanic Gardens, Kew

展覧会 関連イベント

講演会

9月13日(日) 14:00~

「キュー王立植物園の歴史とボタニカルアート」

講師：大場秀章氏(東京大学名誉教授)

小ギャラリー

9月19日(土)~9月30日(水)

「加古川利彦ボタニカルアート展」

ワークショップ

9月26日(土)、27日(日)

10:00、11:00、14:00、15:00 ※いずれも所要時間は60分

「体験!ボタニカルアート」

講師：加古川利彦氏

対象：中学生以上

場所：パラミタミュージアム1階サロンスペース

参加費：無料(但し、入館料は要)

定員：各10人(申込不要 当日先着順)

コンサート

9月20日(日) 14:00~15:00

「長月の庭 ~カウンターテナー&ピアノ~」

カウンターテナー：峯本大地 / ピアノ：猪瀬千裕

10月4日(日) 14:00~15:00

「音で彩る庭園風景~イギリス音楽と草花の世界」

フルート：碩ゆかり / クラリネット：鈴木龍仁

ピアノ：佐藤亜美

次回展示のお知らせ

会期 平成27年10月30日(金) イセ文化基金コレクション 印象派から
~12月25日(金) 近代西洋絵画名作展 20世紀へ

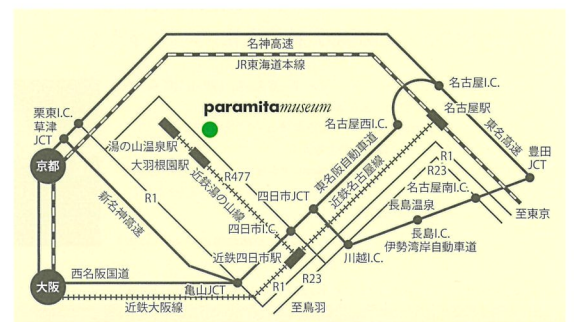
印象派からエコール・ド・パリを中心にしたヨーロッパ美術、そして現代アメリカ美術までも網羅した「イセ文化基金」の所蔵作品から、近代西洋絵画の名作約50点を展示します。セザンヌ「青い皿」、ピカソ「サルタンバンク(15点組)」、マティス「ばら色のドレスを着た婦人」、藤田嗣治「エレヌ・フランクの肖像」、キスリング「キスリング夫人像」、モディリアーノ「首飾りの女」、マグリット「公園」、アンドリュー・ワイエス「サーカス・デー」など出品の予定です。

■お車をご利用の場合/東名阪「四日市I.C.」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。 ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。 ■全館バリアフリー、車椅子常備

paramitamuseum
公益財団法人 岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com http://www.paramitamuseum.com



パラミタミュージアム 検索